

この度はJTC工具を御買上頂きまして、誠に有難うございます。
本製品をより安全・適切にお使いいただくために この取扱い説明書をお読みください。
取扱い説明及び表示の注意事項や使用方法は十分に理解した上で正しくお使い下さい。
この取扱説明書はお手元に大切に保管ください。

危険

作業者の注意：作業される方は必ず御使用前に取扱い説明書を熟知し本製品の使用方法をよく理解してください。さらに各部の操作に慣れ、圧力の調整作業をゆっくりと慎重に行える方が作業してください。不慣れな方は重傷、死亡の事故の原因となります。
本体の分解、修理、改造はしないでください。

警告

- 本製品は、トラックのスプリングブッシュの抜取及び圧入用です。
- 本来の用途以外で使用すると、損傷・破損、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 誤った使用方法により生じた、商品破損、人体への傷害、物品への損害、その他のいかなる損害に対しても、当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますので、ご了承ください。
- 使用前や定期的に、損傷・破損、作動不良、異音、油圧オイルの漏れなどの異常がないか点検してください。
- 使用中、損傷・破損、作動不良、異音、オイル漏れなどがある場合は、ただちに使用を中止してください。
- 異常がある場合、お買い求めの販売店までお問い合わせください。
- 油圧ホースを無理に曲げたり、縛ったり、物を載せた状態で使用しないでください。
- 作業中、作業手順や周辺の状態への安全確認を怠らないようにし、事故に注意してください。
- 使用者以外、使用場所や保管場所に近づけないでください。
- 特に子供や幼児は、危険な行動をとることがあるので、絶対に近づけないでください。
- 直射日光、暖房器具や温度上昇する機器の側で使用しないでください。
- 本製品は、屋内専用です。屋外での使用は止めてください。
- 屋外での使用は、本体故障、損傷・破損、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 能力を超える使用はしないでください。破損及びケガをする恐れや事故の原因となります。
- 設置場所の作業環境温度は 0℃～ 40℃以内です。
0℃以下はオイルが硬くなり作動不良の原因となります。
- 設置場所はチリやホコリが多くある場所に設置しないでください。シリンダーやポンプにゴミが付着するとオイル漏れの原因となります。
- 水気のある場所、水が掛かるような場所に設置しないでください。

セット内容

NO.	品名	入数
1	アダプター (抜取用)	1
2	アダプター NO.2	1
3	アダプター NO.3	1
4	アダプター NO.4	1
5	アダプター NO.5	1
6	アダプター NO.6	1
7	アダプター NO.7	1
8	アダプター NO.8	1
9	アダプター NO.9	1
10	アダプター NO.10	1

11	アダプター NO.11	1
12	アダプター NO.12	1
13	アダプター NO.13	1
14	ボルト NO.14 (M14)	1
15	ボルト NO.15 (M16)	1
16	シリンダー	1
17	1/4NTP 変換アダプター	1
18	ポンプ (JTC4115SET のみ)	1



※JTC4115 は別売の JTC7001-1 が必要となります。



ブッシュの抜取方法

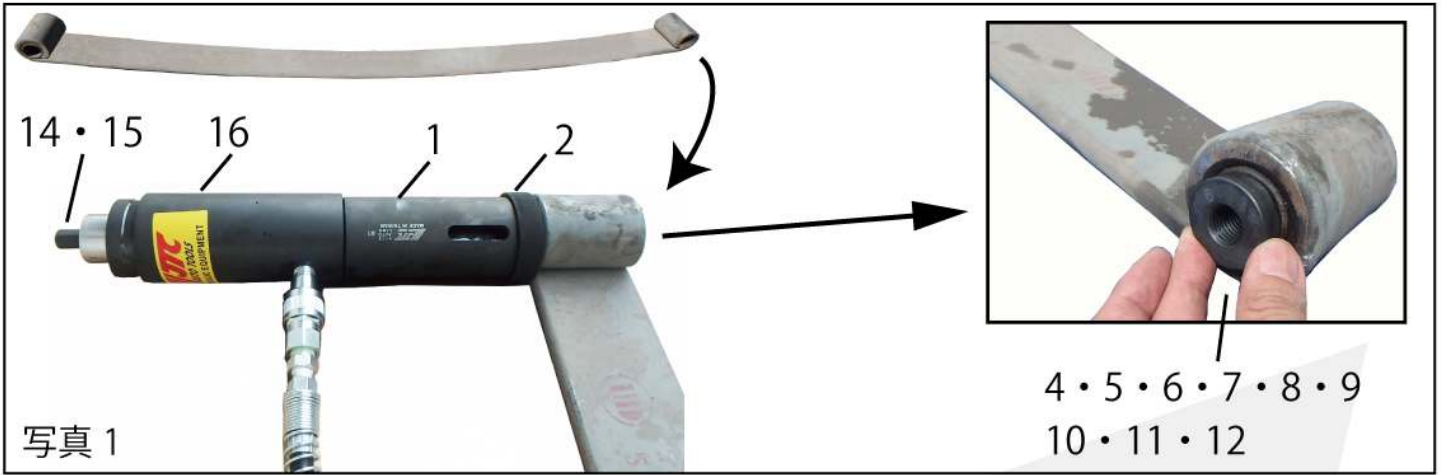


写真 1

1. 抜取るブッシュのサイズに合わせて、NO.4～12のアダプターとNO.14・15のボルトを選択して上記写真と同じ様に組み合わせます。ボルトをメガネレンチ等でセンターが出る様にガタが無くなるまで締め付けます。



写真 2

2. 締めつけ後はセンターが出ている事を確認してシリンダーに10tポンプを接続します。ポンピングしてブッシュを抜取ります。(写真2)
※ブッシュが正常に抜けているか注意してください。引っ掛かりや抜け難い場合は使用を中止してセット状態を確認してください。



写真 3

シリンダーが伸びた状態

3. シリンダーが一杯まで伸びてブッシュが抜けて無い場合はポンプのリリーフバルブを開きシリンダーを縮めます。(写真3)
シリンダーが縮まると隙間ができるので再度ボルトの位置を調整して隙間を詰めてブッシュを抜取ります。(写真4)



写真 4



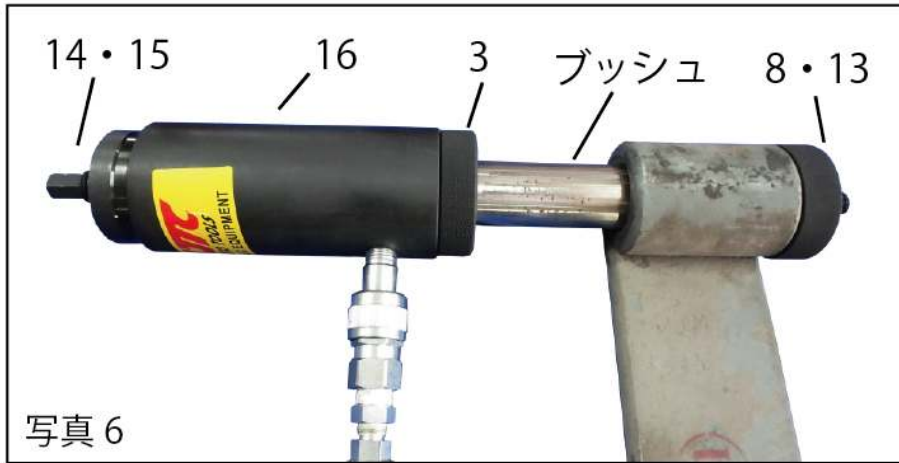
写真 5

4. ボルトとアダプターをシリンダー側に伸ばすようにボルトをメガネレンチ等で回します。センターが出る様にガタが無くなるまで締め付けます。締めつけ後はセンターが出ている事を確認してシリンダーにポンプを接続します。ポンピングしてブッシュを抜取ります。抜取後はポンプのリリーフバルブを開きシリンダーを縮めます。各アダプターを取り外します。



写真 6

ブッシュの圧入方法



1. 圧入するブッシュのサイズに合わせて、NO.8か13のアダプターとNO.14・15のボルトを選択して左記写真と同じ様に組合わせます。ボルトをメガネレンチ等でセンターが出る様にガタが無くなるまで締め付けます。(写真6)



2. 締めつけ後はセンターが出ている事を確認してシリンダーにポンプを接続します。ポンピングしてブッシュを圧入します。シリンダーが一杯まで伸びてブッシュが圧入されていない場合はポンプのリリーフバルブを開きシリンダーを縮めます。(写真7)



3. シリンダーが縮まると隙間ができるので再度ボルトの位置を調整して隙間を詰めてブッシュを圧入します。(写真8)



ボルトをシリンダー側にネジが切っていない部分までメガネレンチ等で回します。(写真9・10)



4. センターが出る様にガタが無くなるまで締め付けます。締めつけ後はセンターが出ている事を確認してポンピングしてブッシュを圧入します。圧入後ポンプのリリーフバルブを開きシリンダーを縮めます。各アダプターを取り外してブッシュが正しく圧入されている事を確認してください。(写真11・12)

